

令和元年度「フィールド型政策研究会」の概要

桑折町をフィールド自治体とする次の2つのテーマについて、『シティプロモーション』の観点から政策を考えます。

- ◎ テーマ1 「町のイメージアップと交流人口、関係人口の創出・拡大」
- ◎ テーマ2 「行政情報の時期を的確にとらえた情報発信と広聴機会の充実」



【テーマ設定の背景と研究成果の期待】

テーマ1 町のイメージアップと交流人口、関係人口の創出・拡大

桑折町においては、「献上桃の郷」商標登録や町のロゴマーク制作などを行い、その浸透を通して、魅力的で活力ある地域としてPR活動に取り組んできました。また、各種イベントを実施し、交流人口の拡大も図ってきています。

今後、さらなるシティプロモーション事業の推進にあたり、桑折町の強みと弱みを町内・町外双方の視点から分析し、桑折町の魅力を効果的に発信していくためのヒントが得られることを期待しています。

テーマ2 行政情報の時期を的確にとらえた情報発信と広聴機会の充実

住民が行政情報を受け取る手法としては、従来の町広報誌全戸配布や回覧等のほか、町Webサイトや各種SNSなどがあります。近年、発信する情報量は格段に増えてきているのが現状です。一方で、高齢化や日中の不在増加による回覧や文書配布の遅延、行政需要の多様化・細分化や情報量の多さからかえって必要な情報にたどり着きにくいなどの課題があります。また、行政側として、庁内において他部署の情報を共有し、住民からの声にスムーズに応えられる連携が必要とされている状況にもあります。

そこで、安心して住み続けられる地域形成に資するものとして、必要としている住民への的確に伝わる行政情報の発信を行い、併せて幅広い世代からの広聴機会の充実を図ることによって町民参画を促し、双方向の情報充実の効果的・効率的な手法について、ヒントが得られることを期待しています。

現状を知る、現場を視る。

※提言に必要な発想法などを学び得する。
(5月～7月)

調べる考える
(方向性検討)
(7～9月)

まとめる
(提言書作成)
(9月～10月)

提言する
(提言書提出、発表)
(11月)

第1回 5月23日(木)キックオフ研究会・講演会 現地開催

◆ **開催場所**：桑折町屋内温泉プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」
講話講師：桑折町長
演題：「桑折町の現状と課題、政策研究会への期待」

◆ **基調講演**：河井 孝仁 氏 東海大学文学部広報メディア学科 教授

演題：シティプロモーション～桑折町の魅力の発信～(仮)
<内容> ・オープニングガイダンス、顔合わせ&グループ編成
・フィールド自治体幹部から直接現状と課題を聴く
・シティプロモーションの基礎を学ぶ

第2回 (6月4日(火)) 講義・現場ヒアリング・GW 現地開催

開催場所：桑折町屋内温泉プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」ほか
<内容> ・地域魅力創造に関するワーク&現場で魅力を体験・体感

第3回 (6月25日(火)) 現地調査・GW

開催場所：桑折町屋内温泉プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」ほか
<内容> ・桑折町の魅力アップに係るキーパーソンから話を伺う。
・グループワーク(ブランドメッセージ案の策定)
(方向性の検討)

第4回 (7月25日(木)) 講義・GW

開催場所：自治研修センター
講義・GW講師：河井 孝仁 教授 (第1回に続き講師を務める)
<内容> ・メディア活用戦略の講義及び演習
・グループワーク(講師の助言等あり)

第5回 (8月29日～30日) 1泊2日集中 GW

開催場所：自治研修センター
<内容> ・グループワーク
・先進自治体に学ぶ ⇒ 奈良県生駒市：大垣弥生さんの事例発表

第6回 (9月13日) 研究員GW

開催場所：自治研修センター
<内容> ・提言まとめに向けてグループ討論、提言書素案作成

第7回 (10月11日) 研究員GW

開催場所：自治研修センター
<内容> ・提言まとめに向けてグループ討論、提言書仕上げ

10月末 提言書を桑折町へ提出(代表者及び事務局から提出)

報告会(11月8日(金)：河井 孝仁 教授の講演)あり！！
<内容> ・研究成果の報告会、河井教授の講演、講評

